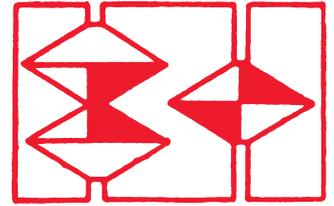


第200号

〔発行〕
平成29年10月22日

〔発行所〕

〒604-0862
京都市中京区烏丸通夷川上ル
京都商工会議所 B 1
京都珠算振興会
☎075(212)6445 ㊟075(256)4830



会報二〇〇号をお祝いして

京都商工会議所専務理事

京都珠算振興会

会長 奥原 恒興

このたび、京都珠算振興会が、会報発行200号という記念すべき節目を迎えたことを、喜ばしく思います。これもひとえに、珠算振興と普及のため絶えず努力を積み重ねてこられた会員の諸先生方、関係諸団体の皆様の絶大なるご支援・ご指導の賜物であり、心より感謝申し上げます。

近年、少子高齢化やパソコンの普及などにより、珠算を取り巻く環境は大きく変化を遂げ、本振興会でも、時代に即した対応に課題意識を持っているところでございます。

一方で、現代社会において、『そろばん』とは、単なる計算手段としてではなく、違った視点から再認識され始めております。『そろばん』は学習過程において集中力や忍耐力が高まるなど、まだまだ知られていない底知れぬ力が秘められているといわれております。京都珠算振興会と致しましても、これからは『そろばん』のもつ新たな魅力と価値を広く啓発・普及していき、珠算業界の振興に貢献して参りたいと存じます。

さて、既に報道されている通り、私

が専務理事を務めております京都商工会議所は平成31年の春に京都府、京都市や、京都経済4団体をはじめとした関係団体と共に、四条室町の「京都経済センター」へ移転致します。これに伴い、京都商工会議所ビルに事務所を構えておりました本振興会も「京都経済センター」へ拠点を移す予定であります。京都珠算振興会の歴史を刻んで参りました烏丸夷川の事務所を離れるのは寂しい心持が致しますが、新たな地で京都商工会議所とともに更なる

飛躍を目指していく所存でございます。そのためには何よりも会員・関係諸団体の皆様との繋がりが肝要であるかと存じます。本会報が振興会と会員の皆様とを結ぶコミュニケーションツールとして、また、会報30号に向け、今後も効果的に機能していくことを期待しております。

会員・関係諸団体の皆様におかれましては、どうか引き続き、本振興会の運営にご協力賜りますようお願い申し上げます。



「そろばん教室50年」

畑珠算塾 粟津 廣美

「この人、私のそろばんの先生や。」以前通っていた生徒が、自分のパートナーや、子供達に紹介してくれた時の嬉しい事。生徒達が、身体の弱かった私を、元気にしてくれました。

振興会の先生方が、人の痛みのおかた人間に育てて下さいました。良い面でこんなはずじゃなかった人生です。入会を勧めて下さった先生、推薦して下さいました先生には、一生の感謝をもって「この人そろばんの先生や」と、言われても恥かしくない生き方ではないかと思っております。

50年バンザイ！

平安速算会 醍醐教場

泉 典子

会報200号おめでとうございます。昭和34年に第1号が発行されたそうですが、当塾も同じ頃に開塾しており、共に歩ませていただいているように感じます。

これからも「そろばんを習って良かった。暗算の力もついた。」と思ってもらえるような塾を目指して頑張っていきたいと思えます。

そろばん教室アイ

今村 孝宏

検定試験や競技会に参加させて頂く様になって2年目になりました。

まだまだ参加するだけで精一杯の状況です。

当教室の教育で生徒たちの貴重な時間を預かり成長に繋がっているのか自問自答の日々ですが大人になって「学んで良かった」と思ってもらえる教室を目指して頑張ります。

「そろばんとの出会い」

上田珠算塾 上田 幸子

会報200号発行おめでとうございます。私がそろばんを初めてさわったのは8歳位です。近所のお兄さんの遊びの中で玉のはじき方を教わりました。

次にそろばんを持ったのは中学2年生3学期の終わり頃、学校転校して一番はじめに仲良くなった友達がそろばん塾に通っていたのです。そろばんとの本当の出会いはこの時からです。

何歳からでもはじめられ、いつでも玉をはじける。その音のすばらしさ、私は高校生の頃に自分のはじく玉の音を聞いてきもちが落ちつく事を知りました。今少ない人数ですが私の生徒たちにも、それを感じてほしいと願いながら教えています。

「出会い」

猪熊珠算教場 河合 憲一

ひとりの人間が一生の間に出来る人の数は約3万人といわれています。何十年も付き合いの続く関係もあれば、互いの一生で一度きりとい

う出会いもあります。

この仕事を始めて珠算関係者、保護者の方、生徒など様々な出会いがありました。これからもひとつひとつの出会いを大切にしたいと思えます。

「京都珠算振興会競技委員として」

平安速算会 天ヶ池教場

川本 敏代

開塾と同時に、振興会に入会させて頂いた。もう39年も前になる。

各行事には参加させて頂いたが、学生時代からの趣味である能楽関係のお稽古に夢中になっていて、委員会に所属せず、お気楽？と思われていたかも知れない。

平成に代わる頃、競技委員会に所属し、作問などの勉強もさせて頂いた。故山本正春先生が常務理事になられてからは、パソコンによる自動作問や成績処理ファイル・ポスター等を作成され、その恩恵を大いに受けさせて頂いた。寺田剛大常務理事が引き継がれ、チームワークの良さに助けて頂きながら、急逝された荒井好美先生の意志をほんの少しでも継げるよう、平成の間はもう少しお手伝い出来ればと念じている。

「最近感じたこと」

猪熊珠算教場 北川教室

北川 光太郎

先日、テレビを観ている時、最

近の子供達の習い事ランキングが出ていました。第一位はスイミングスクールで「そろばん」はランキング外でした。

親が子供に習わしておきたい習い事は第八位に「そろばん」がランキングしていました。まだまだ親に支持されているのだと思いました。

楠本珠算教室 楠本 恵美子

昨年、息子夫婦は結婚5年目で子宝に恵まれました。伏見に住んでいる町内では、毎年地藏盆は子供不在が19年続いていましたが、今年は孫が主役で皆さんからかわいがってもらえたみたいです。提灯も作り吊ってもらえました。お地藏さんのよだれかけも頼まれて生地を買い、結局私が14枚作成。実に大変でした。子供達を見守っていただけのお地藏さん、ありがとうございます。ありがとうございました。

「会報第200号記念号発行にあたって」

京都 s.jaco 桂坂校

高橋 理沙

会報第200号記念号のご発行、おめでとうございます。長年にわたりご尽力されました歴代の会長・副会長をはじめ、各会員の先生方に敬意と感謝の意を表します。

京都珠算振興会のますますのご発展と諸先生方のご健勝をご祈念いた

しますと共に、一員に加えていた
いたことへの感謝の気持ちをお
ず、日々精進して参る所存です。

人生半ばの私ですが、感銘を受け
た言葉や影響力ある恩師や人の出
会いが自己を形成し、いまを生かさ
れていると感じます。

そろばんを指導する立場になると
は全くの想定外でしたが、何かの
縁で関わりをもつことのできた生徒
に、何かしらのよい影響や魅力を感じ
てもらえるそろばん塾や人間にな
ることが目標です。努力を忘れず頑
張ります。今後共、ご指導賜ります
よう宜しくお願い申し上げます。

西京都学院 高雄教室
寺田 剛大

平成11年7月、京都珠算振興会に
入会させていただきました、18年の月日が
経ちました。競技委員会一筋で理事・
常務理事と務めさせていただきました、今
日に至っています。

その中で今は亡き、山本正春先
生・荒井好美先生・伊藤弘先生に
は、たくさんの事を学ばせていた
だきました。競技会で強豪府県と戦
えるよう、微力ながら京都の競技レ
ベルアップに尽力したいと思ってい
ます。

そろばん脳育学園 瀧山 善夫
この度の会報200号発行にあつ

て、携わって来られました会員各位
に敬意を表しますとともに、ますま
すの振興会の発展を祈念し、また自
身も一層尽力させていただきます。

さてこの10月で私教室もお陰様で
開塾から5年を迎えることができま
した。現在の塾報がNo.40まで発行し
ており、振興会会報に追いつくのが
単純計算で2035年7月、第25号
です・・・頑張ります！

北山速算スクール
中村 久美

雲州そろばんを特集した番組で伝
統工芸士の方が手作業でそろばんを
作り上げていました。実に187もの工
程があり想像以上の手間と時間がか
かっていました。「受け継ぐ」とい
う言葉の重みを感じました。

まだまだご指導頂く事ばかりでは
ありませんが歴史ある振興会の一員と
して少しでもお役に立てますよう努
めて参りたいと思います。

会報200号を迎えられ発行に際しご
尽力賜りました先生方にお礼を申し
上げますとともに今後も会報が受け
継がれ続きます事心よりお祈りいた
します。

「ソロバンを辞める時」

平安速算会 木幡平尾教場
中村 嘉次

毎年、10人〜20人位の生徒が入塾
しては辞めていくのを繰り返しして

いますが、当塾では辞める理由が一
番多いのが小学校を卒業と同時に辞
めていく人です。次に中学受験のた
めに勉強塾に行くようになって5・
6年生の途中で辞める人で、最近
は4年生で中学受験のために辞めてい
く人が出てきています。

目標としていた級が合格して辞め
る人はまだよいのですが、試験に合
格して進級したが難しくなって克服
できずにソロバンが嫌になって辞め
る人、学校が登校拒否となって塾に
も来なくなった人、左利きですが右
でソロバンを入れるのがスムーズに
出来なく4級までいって辞めた人、
など様々な理由でみんな塾を辞めて
いきます。途中で辞める人には親に
も問題がある人が多く、子供の進捗
状況に全く無関心な親、逆に関心が
高すぎて干渉し過ぎる親などで子供
だけが原因で辞める人は少ないよう
です。

どのような理由でも辞める時には
「ソロバンを習って良かったなあ」
と言ってもらえるように努力したい
と常に思っています。

「会報200号に至って」

袴田珠算塾 袴田 徳司

入会して所属委員会は研究委員
会、その後広報・会報・総務会報・
総務と4つの委員会に所属するも、
付いて回った活動は会報の発行でし
た。

入会から事業ごとにカメラを持ち

写真を撮っていた事が始まりで、こ
れからの会報には写真が必要だか
ら、と会報に纏わり現在に至る。

記録にもいろんな方法があるが、
その時の一瞬を残すことにより、思
い起こし、思い返すポイントカット
になればと思う。

草苑塾 牧野教場
牧野 恭子

京都珠算振興会会報200号おめでと
うございます。

事務局でお仕事をさせてもらって
る時、会報が出来ていく過程を近く
で見せて頂いていました。会報担当
の先生、各委員会の先生、原稿を寄
稿される先生、生徒さん皆さんの思
いの詰まった会報が出来て行くの
が、とても楽しみでした。

これからも、毎回どんな会報が出
てくるのか、楽しみに待っております。
袴田先生、いつも本当にあり
がとうございます。

「そろばんのおつきあい」

平安速算会 白梅町教場
水間 義之

私が初めてそろばんと出会ったの
は、小学校2年生の時である。母に
「何か習い事をしたら」と言われ、
あまり気乗りがしなかったが、「習っ
てみようか?」と始めたのが出会い
である。あれから、早いもので半世
紀になる。

ふり返れば、いろいろな思い出がある。読上げ算が得意で、先生の読上げが早いのか？私の運珠が早いのか？競争したり、YMCA キャンプ場でキャンプしたりしました。

高校生の時は、助手をさせていたが、自分では解っていても『教えることのもづかしさ』を実感しました。高校を卒業し会社に勤め、総務・経理の仕事に就きそろばんのおつきあいは続けることが出来ました。10年前に、縁があり長年の夢が叶いそろばんを教えるという仕事に就く事ができました。

早いもので開塾をして8年が経ち、毎日子供達の『泣いたり笑ったり』の成長を楽しみに過ごしています。

「80歳の私」

平安速算会 浄土寺教場

湯川 重男

プロテニス選手加藤未唯さん（22歳）を紹介します。みゆちゃんは今1の4月に私の教場へ入塾。順調に九々も覚え、10月7級、2月5級。ところが2年からテニスをはじめて休みがち。結局2年の2月に3級合格。4年でテニス練習場が岩倉から四ノ宮に変わって、何かがあって、そろばんも気が入ってきて6月2級合格。12月に1級が一通り計算出来るようになり2月に受験を決意。2月に1級が一発合格。集中力の抜群さを見せてくれました。競技会にも

出場させたかったのですが、テニスの試合やテニスで鍛えた足で長距離走が強くなり各地のマラソン大会で優勝・入賞が多く、日曜日の珠算大会には出れませんでした。

テニス、20歳の時東京都市体育館で行われた全日本室内選手権で優勝。22歳の加藤未唯選手、テニスの世界四大大会、全てに出場。1月の全豪では穂積絵莉選手と組んだダブルスでベスト4。6月の全仏（赤土）はシングルスで本選出場。7月の全英（芝・ウインブルドン）はダブルスで出場。9月の全米は得意なクレイコートで期待がかかります。是非応援して下さい。

私 湯川はいろいろのスポーツに関心を持って、一喜一憂しています。野球は中日、サッカーはパープルサンガ、相撲は玉鷲・由良、テニス、陸上と毎日が忙しいです。

「珠算界の展望」

入江珠算教室 入江 実

珠算の将来に希望と夢を託されているのは今の私達、色々と叫ばれているのが、先生方の高齢化、児童数の減少、塾の継承問題、新規加入者が入って来れないような環境を作っている等々、このようなマイナス思考ばかりでは長いトンネルからの出口が見つからないのでは？これから珠算界に必要なものは何なのか？それがわかればいいのですが。

浦珠算塾 浦 とみえ
会報200号記念にあたりおめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

いろんな時代をのりこえ、このように200号を迎えられます事喜びと感謝のひと言であります。これからも会員としてそろばんの必要性について真剣に考え、頑張りたいと思います。

荒井珠算塾

小畑 清美

母から塾を引き継ぎ本当に大変だと痛感しましたが、生徒ひとりひとりに目をむけ、その子に応じた、指導をしていける先生になりたいと思います。

ねこだんごそろばん教室

喜多 宏

「背筋を伸ばして姿勢良く。」「足を組んではいけません。しっかりと踏ん張って！」「珠をつまんではいけません。人さし指と親指を離して。」「パチパチと強く弾いてはいけません。もつともつとゆっくりと丁寧に。」

守破離（しゅはり）という言葉があります。守の重要性、基礎基本の大切さを日々、子供達に伝えていきたいと思っています。

五島英珠会 五島竜子
うさぎを飼い始めました。ホーランドロップと言う耳の長いうさぎで名前がピクです。以前は犬を飼っていたのですが17年間一緒だった愛犬が3年前に亡くなり、今から新しい犬のお世話は少し無理かなって思っています。

うさぎの平均寿命は7〜10年位で朝夕のお散歩も必要なく家の中で放しておけば適度な運動も可能で丁度良いと考えたからです。とは言ってもうさぎは初めてなのでうまく接する事が出来るか、とても不安でした。ところが日毎にピクも私になついてくれて、りんごや人参を膝に乗って食べてくれるようになりました。仕草を見ていると無性に可愛いくて仕方ありません。

ピクに癒されながら私自身健康であとしばらく教室を頑張っていけたらと心から願っております。

「珠算教育に携わって」

葵速算会 山上教室

佐々木 眞詡美

小学4年生で習い始めたそろばん。楽しくて高校卒業まで続けました。その後、ブランクはありましたが、好きな事を仕事にできることになりました。

生徒達が上達していくのを日々感じる事ができ、幸せです。これからも子どもさんの成長に役に立てる

ように思っております。

「塾のイベント」

西京都学院 谷口 孝男

春休み「東京デイズニールゾートの旅」バスをチャーター、夜10時に京都を出発、早朝デイズニーに到着、8時〜22時まで14時間ランドヤシーを堪能します。夏休み「2泊3日の宿泊研修」今年約90名の生徒が参加。冬休み「クリスマス会」この日は練習せずに塾生を迎えます。

これからも楽しい厳しいそろばん教室として子ども達と接していきま

「近ごろの思ふ事」

橋根珠算塾 橋根 昭子

珠算塾開設から半世紀、この間の急激な文明の進化、小学生までも携帯電話を所有し世界中の情報を寸時に得られる今日、一日中誰とも言葉を交わさなくても生活できる状況に便利さと言うより脅威を抱いています。

幸い珠算指導を通じて毎日子供達から元気を貰い、趣味の茶道では季節感溢れる設えの中で至福の時間を楽しんでいきます。塾生にも3か月毎にお誕生月の子は和菓子その他の子には干菓子で抹茶を一服、作法と共

にプレゼントしています。足かけ20年となる老人ホームのボランティアでは人生の行く末を垣間見る思いです。ストレスは溜めぬ様

映画館で様々な感動をもらい発散。

何かと緊迫な空気漂う世の中、人々が穏やかに暮らせる争いのない世界となる様祈念しています。

「そろばんを通して」

平安速算会 高野・修学院教場

林 梯子

祖父と父が、そろばん教場を開いていましたので、高校の時から少しずつ手伝うようになりました。

今は生徒達のお稽古事が多く週3回の練習もなかなか難しくなっています。それでも、以前習っていた親御さんの子供を連れて来られて、そろばんの良さを実感していると、言ってもらったり、立派に成長した生徒たちが訪ねて来てくれたりすると、こちらも励みになり、続けていて良かったと思います。

橋珠算塾 山本 順

私は最初、会報委員会に所属させて頂き、現在総務委員会に吸収併され、理事をさせて頂いております。私から見た京都珠算振興会の会員の方々は年上の方が多くですが、皆さんがやさしく接していただき、何も解らない私に一から教えて下さり、本当に感謝しております。

次は私達中堅の世代が、後輩たちへ伝えていかなければならないと思っております。

「そろばんを通じてできた「ご縁」

桃南珠算塾 渡部 京子

小学3年生から始めた「そろばん」。その「そろばん」を通じてたくさんの「ご縁」が出来ました。高校時代には「珠算検定部」でたくさんの友達と出会ってできた「ご縁」。その後、就職、子育てなどブランクはありましたが、振興会の先生方をはじめ他府県の諸先生方、また何よりもたくさん子どもたちと知り合うことができた「ご縁」。これからも「ご縁」を大切にしていきたいと思えます。

「出会い」

奥西 久美子

そろばんとの初めての出会いは、小学校2年生の時です。3年間、週3回近所の全珠連の塾に通いました。そして大人になり、ご縁があった。そろばんと再会した次第です。

振興会に入らせて頂き、色々な行事に参加する内、素晴らしい先生方にも出会う事が出来ました。今後新しい出会いを期待して、微力ではありますが、振興会のお手伝いをしたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。

河盛 由佳

私の趣味は、ピアノです。ピアノを弾くことが大好きです。小学校一

年生の頃に習い始めました。きっかけは、とても安易でした。幼なじみの友達が習い始めたからです。今思えば、それだけの理由で、ピアノを買ってくれて、習わせてくれた両親に感謝しています。

私の大切なピアノは、嫁入り道具の一つとして持たせてもらいました。私の一生の宝物です。

木下 卓巳

小学校1年生の時にそろばんを始め、四半世紀以上が経ちました。振興会の先生方には、小さいころから大変お世話になっていきます。

5年前に会員となり、振興会の一員として、競技会や検定試験に携わることができ、うれしく思っています。これからもよろしくお願致します。

堀 留美

私は、昼、幼稚園で、勉強を教えています。1クラス、10名いますが、皆、毎授業、目をキラキラさせて、聞いてくれます。そのたびに、充実感を感じます。

夕方、家のそろばんに来る小学生の子達も、色々トラブルもあり大変な面もありますが、子供たちと接する毎日が、とても楽しいです。

「私と珠算」

堀井 龍造

私がソロバンを始めてから55年が経過しました。その間塾の助手、塾経営もしました。今は塾経営ではないですが、京都珠算振興会の理事として振興会の仕事をしています。この先も振興会に出来るだけ携わって行きたいと思っています。

今までの人生を振り返るとソロバンに携わった時間がいかに長かったかあらためて気付きました。

「夢」

水間 雅栄

ここに小学校の卒業文集が有る。題名は「私の夢」私の夢はそろばんの先生になること。『泣き虫で何もできない私が唯一、出来た事だから。』と書いてある。友達との競争でいっぱい負けて涙した小学時代。

クラブとの両立で悩んだ中学時代。珠算部で全国大会に出場して、自分の実力のなさを実感した高校時代。その中で練習する事の大切さを知りその結晶がたくさんの賞状として、私の大切な宝物。

あれから40年、そろばんを通じて、わかる事の楽しさ、出来る事の喜びを教えたくて歩き出した道。悔しくて泣く子供達を見ていると、大いに泣いて、大いに笑えば宝物が増えるよ！と伝えたくなる。

京都府立京都すばる高校

河野 翔太

振興会と愛媛出身の私の縁を書かせていただきます。当時は全国大会であった「京都カップ珠算競技大会」です。小2・小3と2回出場。小4以下の部で優勝。全国規模の大会初タイトルでした。

それから10年後、大学1回生から青年学生部、昨年度から正会員としてお世話になっております。先生方とのご縁を大切に、今後ともご指導の程よろしくお願い致します。

京都商工会議所 会員部部長

京都珠算振興会副会長 植村 章弘

珠算振興会と商工会議所は、珠算検定と珠算振興に協働して努めておりますが、私は今、商工会議所の立場から振興会の業務に関わり、役員・会員の皆様が、懸命に塾運営をされながら多忙な振興会活動に携わっておられる姿を知りました。加えて、子供たち一人一人が競技会等で技術だけでなく規律たたくひたむきに取り組む姿を知りました。先生方の珠算に対する熱意と熱心なご指導、ご尽力に触れ、心より敬服する次第です。

会報200号の実績は、これまでの道のりの中で振興会にこうした皆様方の結束と交流の場を築き、これからも永く大きな役割を担っていく礎と

なるものと期待します。

京都商工会議所 会員部課長

京都珠算振興会理事 堀口 亜希子

4月より商工会議所職員として珠算を担当させてもらうことになりました。初めて参加した大会では、賞状を受取る子供たちの誇らしげな姿が印象的だった。

子供の頃の成功体験は、その後の人生の困難を乗り越えられる力になるだろう。と嬉しく拝見している。先生方、生徒さんたちの今後のますますのご活躍をお祈りしています。

奥村 愛子

私が再びそろばん塾をやってみようと思ったきっかけは、今の子供達には根気強さが無いのではないかと思ったからです。集中力が続かず直ぐに飽きてしまう。そろばんは反復練習の繰返しです。正確にかつスピードが、求められます。

正に今の子供達に不足している所ではないでしょうか。私はその事を色々な人に知って貰いたいと思ったから一度諦めたそろばん塾を始めたと思います。

木村 里美

珠算指導に携わり、早12年目となりました。多くの先生方にご指導を

“それいけばちちランド シリーズ” 好評発売中 !!

幼児から使用できる珠算入門書として大好評をいただいております。幼児から小学校低学年まで幅広く使用できる珠算入門書です。理解し易い、教え易いと大好評を頂いております。

“それいけばちちちランド” ……………(1)から(6)までの全6巻
ばちちちランドプリント集…(15級)から(じゅん10級)までの全6巻
★別冊にてばちちちちランド 総合解答集を準備致しております。



好評発売中 !!

珠算教材

株式会社 朝日プリント社

〒671-1227 姫路市網干区和久529番地

TEL (079) 273-3501(代)

FAX (079) 273-3502

賜り、今日を迎えております。本当にありがたく、感謝の気持ちで一杯です。この場をお借りして、御礼申し上げます。

日々迷うことばかりですが、柔軟な思考を忘れず一歩一歩進んでいきたいと思っております。

田中 美紀

この度は、会報200号発行おめでとうございます。そして、記念すべき時に投稿させていただけますご縁に心より感謝いたします。

今後もひとつひとつ学ばせていただきたいながら精進してまいりたいと思っておりますので、何卒ご指導の程よろしくお願い申し上げます。

田原 暢博

京都珠算振興会に係わって50数年(内塾には小学校5年より3年程度お世話になりました。)

中学から高校生活では各種の競技会や全日本選手権大会の代表選手に選ばれ各地に出場したのが懐かしく思い出されます。金融界に携われたのもソロバンそのものでした。

一燈園小学校 西田 久美子

会報200号おめでとうございます。一燈園小学校として会員のお仲間に入れていただいで4年目となりました。

た。日々、子どもたちとそろばんを学びながら、そろばんによって付く力の大きさに驚かされます。計算力はさることながら、集中力や見通す力、挑戦する心、乗り越える力が身につくについていきます。

小学校で正課としてこれからも続けていけるようにしたいと思います。

「近況報告」

参与 田口 雄三

温泉のある田舎暮らしに憧れ、15年前から年間に100日ほどは九州に住んでいます。年賀状は7年前に卒業しました。そのため、忘れられていますとは思いますが、元気に暮らしています。先生方のご活躍の様子は会報等で拝見。頼もしいかぎりです。益々のご活躍を祈念しています。

200号の一言にあたり

記念号に会員各位の一言を掲載することとし、どんな一言でも気になられていることから、思い描かれていることなど、会の事、個人の事など何でもお寄せください。との原稿お願いに沢山お寄せいただきましたこと心からお礼申し上げます。

是非、会の発足からおられた小西康太先生から一言いただくことを願っていました。叶わぬ事となり残念極まりない思いです。

なお、掲載の順番は会員名簿の順にさせていただきました。

研修会

平成29年9月10日(日)各委員会・例会に続き、救命講習の研修会を消防局職員の方々をお招きし、実施していただきました。

まず事故現場に遭遇した際の救命措置、応急手当の知識について説明がなされ、現場に居合わせた者が救命措置を取る場合と取らない場合とで、命の助かる確率がおよそ二倍変わってくるといった説明を聞き、改めてその重要性を認識できました。

その後はグループに分かれてAEDの使用法、胸骨圧迫(心臓マッサージ)、人工呼吸の方法について一人一人が訓練用の人形を使い実践しました。中でも胸骨圧迫×30回・人工呼吸×2回を救急車が到着するまで事故現場に居合わせた者が交代でも絶えず続けることが救命措置でも重要なことだと伺いました。

なかなか我々が街中でそういった現場に居合わせる確率は少ないですが、もし教室などで生徒が急に倒れたり痙攣を起こしたりといった想定外の出来事が起こった場合でも、咄嗟の判断と適切な処置を指導者が行えるように、救急・救命の知識は身に付けておかなければなりません。そういった面でも会員全体にとって大変意義深い講習会であったと感じました。

最後になりましたが、9月9日が救急の日とあって、なかなか救命講習

習の予定を組むことが難しい日程にもかかわらず研修会のご準備・手配に尽力いただきました余田先生に深く感謝申し上げます、ありがとうございました。

塾経営広報委員会



夏の二大大会

『そろばん
グランプリジャパン
2017』

そろばんグランプリジャパン2017が7月23日に兵庫県の県立文化体育館で開催された。京都からは、各部門2名ずつの代表選手に加え、ジュニア部門3名、スクール部門1名の自由参加選手の合わせて10名が出場した。今年は、7月16日の強化練習会を京都新聞に加え、読売新聞にも取材に来ていただき、掲載されました。



大会は、総合競技(1回戦・日本一決定戦進出者決定戦)、よみあげ算競技、フラッシュ暗算競技、よみあげ暗算競技、総合競技(そろばん日本一決定戦)、と進められ、それ

ぞれの競技・部門での日本一が決定した。(成績の詳細は、日本珠算662号に記載)

京都府選手団の成績は、ジュニア部門で三原智輝選手、吉田梨乃選手、助川嗣門選手が満点で、日本一決定戦進出者決定戦に進出し、その中で吉田梨乃選手が日本一決定戦に進出を果たした。また、スクール部門では磯貝勇誠選手が、シニア部門では河野翔大選手とともに595点で日本一決定戦に進出し、京都としては、初めて、全3部門で日本一決定戦に進出を果たした。

日本一決定戦は、磯貝勇誠選手が300点満点であったが、順位合計でわずかに金本大夢選手に及ばず惜しくも2位であった。中学1年生であり、来年以降のスクール部門日本一に期待したい。ジュニア部門の吉田梨乃選手は4位、シニア部門の河野翔大選手は6位であった。

種目別競技では、フラッシュ暗算で木下卓巳選手が6位、磯貝勇誠選手が10位に入賞した。

今年から日本一決定戦の得点掲示をスクリーンで行ったが、プロジェクトの関係で映像が薄く、観覧席からは見えなかったようである。この点も含め、来年に向け、改善を行っていただくとともに、土屋宏明名人をはじめ、多くの有力選手(特にシニア部門)が参加するそろばんグランプリジャパンとなるよう、様々な面で検討を重ねていただければと感

じています。

今年も、京都の先生方が大会委員として関わっていただきました。前日・当日とご協力いただいた先生方、本当にお疲れ様でした。この場をお借りしてお礼を申し上げます。

『平成29年度
全日本珠算選手権大会』

グランプリから約2週間後の8月8日に国立京都国際会館で平成29年度全日本珠算選手権大会が開催された。振興会からは、小学生1名、中学生2名、高校生以上2名の選手が出場した。

そろばん日本一には、過去最多となる9人による1,500点満点での同点決勝を制し、3年連続で土屋宏明名人(宮城県)が輝いた。来年は、木村英士先生が持つ最多連覇記録である4連覇と10回目の日本一に挑むこととなる。また、小学生そろばん日本一は、辻窪凜音選手(埼玉県)が初の満点で獲得した。辻窪選手は、8月20日に行われた全大阪オープン珠算選手権大会も1,095点(200点満点)の高得点で小学生最優秀賞となり、夏に開催されたグランプリ、全日本、全大阪の3大会全ての小学生部門で日本一を獲得した。京都府の選手は、磯貝勇誠選手が1,485点で14位、木下卓巳選手が1,485点で53位に入賞した。種目別競技は、フラッシュ暗算が

浅野貴広選手(北海道)が3桁15口1.68秒のギネス新記録で、読上暗算競技は、竹澤祥加選手(千葉県)、読上算競技は、高校生の弥谷拓哉選手(埼玉県)がそれぞれ優勝を飾った。京都府関係では、木下卓巳選手がフラッシュ暗算競技で9位に入賞した。

都道府県対抗競技は、木下卓巳選手・磯貝勇誠選手、三原智輝選手の3名で構成した京都府は、惜しくも準決勝で敗れ、2年連続の決勝進出とは、ならなかった。決勝では、青森県が沖縄県の3連覇を阻み、4年ぶり2回目の優勝を果たした。競技委員会常務理事 寺田 剛大

メディア情報

◆珠算の会館 強化練習を行った『写真』

◆小学生、中高生、大学社会人の3部門に出場する6人が参加。京都珠算振興会の担当者が「満点あるのみ」と厳しい声を掛け、選手らは真剣な表情でパチパチという音を響かせて計算した。

◆初出場の南部小(宇治市)3年助川嗣門君(8)は「割り算が得意。日本一になりたい」と意気込んだ。大会は日本珠算連盟が主催し、23日に神戸市内で行われる。(竹下大輔)

◆大会「そろばんグランプリジャパンバンコク2017」の開催を前に、京都府の代表選手たちが16日、京都市中京区の京都商工会議所で



京都新聞
七月十七日

『小西康太先生を追悼して』

参与 田口 雄三



平成29年8月4日、元顧問小西康太先生が87歳の生涯を全うされました。ここに謹んで衷心より哀悼の意を表します。

京都珠算振興会は昭和27年の創立ですが初年度から調査研究部担当理事、その後塾・第二部会等担当の理事として14年、総務委員会・研究委員会・検定委員会・地区会等担当の常務理事として17年、副会長を5年、事務局に5年、顧問を10年、と常に会の中心的存在で「珠算王国京都」と呼ばれる礎を築かれました。

京都だけではなく対外的にも日本珠算連盟理事・参与として19年、近畿珠算団体連合会(近団連)は創設当時から役員として活躍等々、京都の顔として、ご尽力されました。

ちなみに先生は日本商工会議所主催の珠算能力検定試験第1回(昭和19年)の受験生です。その頃の様子や創立当時の苦労話などもたくさん聞かせて頂きました。正に振興会の「生き字引」といった存在でもありました。

残念ながらあの温顔にはもう接す

ることが出来ませんがいつまでも大好きな振興会の活動を見守って下さることと思います。どうか安らかにお眠りください。 合 掌

『荒井好美先生を悼む』

競技委員会 常務理事

寺田 剛大



検定委員会や競技委員会でご活躍されていた荒井好美先生が6月

25日に逝去されたとの連絡をいただいたとき、信じられない思いでいっぱいでした。

荒井先生は、昭和55年に振興会に入会され、当時、そろばん日本一を決める国民珠算競技大会に同行され、珠算競技の奥深さに魅了されたことが、ご自分の塾生を積極的に競技大会に出場させるきっかけとなったと、生前、話しておられました。

平成に入ってから荒井珠算塾の競技会での活躍は、凄まじいものでした。吉田佳代、住川秀美、森本まどか、吉田実加、住川沙代、中塚雅代、中塚郁恵など、京都を代表する多くの選手がいました。

中でも、森本まどか、吉田実加、

住川沙代の3名は、段位認定試験で珠算・暗算とも十段を取得し、大学生や社会人まで日本を代表する選手として、活躍されました。

平成4年にこの3名と私の教え子である、秋田弘、吉田智美、松田和美、大八木直樹が全国珠算競技大会(富山県高岡市)、塾生珠算競技大会、全日本通信珠算競技大会の団体総合、競技中学生の部で死闘を繰りひろげたことを昨日のことに覚えていきます。

特に塾生大会は、西京都学院の4連覇がかかっており、大会前は、日曜・祝日返上で1日、朝から夕方まで練習をしていました。

結果は、3種目終了時点では、30点の差をつけられていましたが、最終種目の見取算で同点に迫いつき、その後の同点決勝では、僅差で優勝し、4連覇を達成できました。この時、私は、若かったためか顔が鬼の形相になっていましたが、荒井先生は、いつもの表情と変わらず、選手と接していらしたことを鮮明に記憶しています。(荒井先生が私の今の年齢ぐらいでした。)

その後、どちらの選手も当時、高校珠算界の名門であった明德商業高等学校(現・京都明德高等学校)と京都市立西京商業高等学校(現・京都市立西京高等学校)の珠算部で同

じチームで団体を組むことになり、選手を通じて荒井先生とも交流を深めていくことになりました。

私が、平成11年に京都珠算振興会の会員となり、競技委員会に所属してからは、当時、競技委員会の理事をされていた荒井先生に色々ご指導をいただきました。

その後、私が荒井先生と交代で、競技委員会の理事となり、その後、常務理事となつてからも、ちびっ子そろばんフェスティバルの賞品の買い出しには、いつも一緒にいただき、今、子どもたちに人気のある賞品などを教えていただいたり、競技大会の運営などで悩んでいるときには、いつもの確なアドバイスをいただいたり、本当にお世話になりました。

それ以外にも、他塾の選手が日本一を獲得したときも自分の塾の生徒のように、祝福していただいたり、強化練習会の際には、選手の気持ちをはぐす声かけや差し入れをしてくださったりと、競技委員会の母のような存在でした。

昨年の11月末ごろより、体調が悪くお聞きしていましたが、6月25日の検定試験の日の夜に旅立たれました。

荒井先生、長い間、本当にお世話になりました。冥福をお祈りいたします。合 掌

「土曜塾」開講

場所…京都商工会議所
開催…九月三十日・
十月七日・十四日

GoGo土曜塾(京都市子ども若者はぐくみ局 はぐくみ想像推進室) 秋号わくわくスケジュールにそろばん体験教室の案内をしたところ、小学生22名の申し込みがありました。(1年生…15名、2年生…1名、3年生…5名、4年生…1名)

多くの小学校行事秋の予定を想定し、毎回4週(4回)開催のところを3回に、会員教場での開催を当会の事務局、珠算事業の起動地点京都商工会議所で開催しました。第3週は会議所の役員室の使用となり、小学生達のちびっ子には身長と少し机と椅子の高さの合わないところもありました。



りましたが、どんな気分ですらばんを学べたかな。

指導は導入教材で基礎からの練習。そろばんに親しみ、なじみ、興味をもたれることを願い保護者参観での指導でした。

最後に今回ご指導、ご協力をいただいた木下卓巳十段に、フラッシュ暗算の模範演技をしていただき、参加者、保護者みな感銘の中終了。

指導は入会の浅い先生をメンバーにして、開催日ごとに異なった指導者構成での体験教室開催でした。

袴田 徳司

平成29年度

第2回例会と親睦会

平成29年9月10日(日) 京都商工会議所役員室で午後1時50分から例会が始まり、物故者に黙とうをささげ、その後各委員会から事業経過報告ならびに事業予定の説明があり、意見交換後、午後2時半から普通救命講習会を行いました。

午後6時からホテルモントレ京都随縁亭において、親睦会参加者29名の出席のもとおこなわれました。京都商工会議所会員部部長植村章弘京都珠算振興会副会長の挨拶から始まり、今回は堀井龍理事より漢字読み方クイズがあり会員が楽しく親睦を深められたと思います。

総務委員会



一級合格 第210回珠算能力検定試験

平成29年6月25日(日)

(注) ゴシック字は満点合格者
浅井美紅・尹亮仁・中埜珠優・脇長世莉
島田陵太・大菅僚太・粟津克樹・林琴葉・古岡泰一・松本さくら(西京都) 吉田啓佑(西京都高雄) 東洗希(アイ) 廣畑優香・北村心(修学館) 小川菜央(余田) 大沼優斗(白梅町) 大津壮吾・山下翔平・藤川裕生・岡田大地・山下ほか・大川真穂・長堀真歩・小澤理紗・明田英璃海・坂本ひなた・林来珠(醍醐) 堀川颯汰(畑) 大辻隼弥・上原みづき(浦) 吉本望亜・大林美陽(誠珠会) 吉田明未・鳴海郁宏・宮崎康生(木幡平尾) 橋口真奈穂(橘) 田中叶優・川崎美穂(高野修学院) 森英仁・石田恵一朗(脳育) 田中仁英(五島) 伊藤利紗(桃南) 阪内孝行(ねこだんこ)

第216回暗算検定試験

平成29年6月25日(日)

太田実優・若山直友紀・太田幸仁・田中佑奈・石垣名菜・牧花恋(脳育) 吉益

3つの新しいサービスをご提供! 愛称 採点君

1 朝日プリント社様他の豊富な問題を、教室で自由に印刷できます

☆いる時に、いる分だけ印刷します。無駄がなくなります。 ☆問題と解答はクラウド上にあるので、海外でも印刷図れます。

2 答案をスキャンすれば、正解に○印を付けて印刷できます(特許)

3 答案のQRコードを読めば、スマホ画面を見て○付けができます

コスト 3つのサービスを合わせて1枚5円(片面、税抜、著作権料を含む)
※初期の複合機やスマホ・タブレット、インターネット環境等はご相談ください



お問合せ先 アバシステム(株) 採点技術研究所
〒606-8425 京都市左京区鹿ヶ谷西寺ノ前町9
090-4646-4583 E-mail info@saitenkun.com

歌音(ねこだんご) 中嶋莞智・上原みづき(浦) 吉澤佳生・竹谷快斗(醍醐) 洞谷和寿(浄土寺) 小泉有加(木幡平尾)

七段(二名) 林綾花・藤林加帆
五段(一名) 森田太郎
四段(二名) 日比野紗知・中田悠吏
三段(一名) 竹谷快斗
二段(四名) 谷林彩・河村舞羽・中嶋莞智・吉澤佳生
初段(一名) 田中仁英

第120回 段位認定試験 受験者 142名
珠算・暗算申込 77名
珠算申込 56名
暗算申込 11名
平成29年6月25日(日)
(注) ゴシック字は昇段者

多涼介・大西あおい
準初段(二十名) 清水薫・西田悠人・杉村遙太・牧下尚人・新濱蒼太・田中良日斗・田中心晴・奥野公三・有本一葉・井上愛・大塚来桃・三橋詩葉・若菜さくら・吉田明未・大林美陽・坂本遥香・若本悠奈・金田篤樹・吉田堅・阪内孝行

金安柚音(余田) 高橋風介(a Bao) 西川詩恩(荒井) 杉原旬生(木幡平尾) 高安陽斗・林真穂(醍醐) 内田美成(北山)

第23回 伝票暗算検定試験(近回連)
平成29年8月27日(日)
中村太陽(桂川) 平田仁美・井尻悠希(木幡平尾) 中嶋莞智・中嶋美桜・澤村帆登・上原みづき・秋山絢音(浦) 大澤里奈・長谷川雄治・谷脇蔵太(草苑牧野) 原秀獅・佐々木庵人・中村里織(野澤瑠菜) 醍醐(松岡愛華(白梅町) 西村彩・牧嶋結愛・石塚惺也・的場駿士(楠本) 吉田琉輝斗・矢谷拓巳・石田絢大(入江) 廣瀬侑一(橋根) 川口ひより(桃南)

九段(二名) 大平優・豊島寛貴
七段(一名) 三原智輝
五段(三名) 吉田梨乃・大西南美妃・吉田啓佑
四段(一名) 明田英璃海
三段(七名) 山田ひかり・伊藤潤哉・松坂美空・島本和範・鳴海風佑・竹村昌能・喜多桃香
準三段(七名) 岩井あずさ・長谷川佳音・村田悠真・川見悠夏・大津壮吾・高原福・松下璃来
二段(八名) 塩見想乃・星野仙都・竹下茜衣・若林直央・林綾花・和田真琴・中川円・太田陽菜
準二段(十四名) 金泰山・三浦翔・中條まどか・山名翔悟・助川嗣門・星野陽紀・日比野紗知・橋本樹・石田まり恵・山本絢香・西村光・藤林加帆・河村舞羽・北垣佳伶
初段(十九名) 堀内鈴加・三宅由真・西村夏菜・神崎舞・宮本真琴・橋本英宜・山田拓人・嶋蒼葉・林瑞希・田中冨奈・井口源樹・野口唯莉・松田和樹・井上佑輝・濱岡優那・馬淵愛唯・下津生樹・喜有祐・竹村美潤・下津生樹・石垣名菜

十段(二名) 三原智輝・大平優
九段(二名) 助川嗣門・吉田梨乃
六段(四名) 村田悠真・大西南美妃・吉田啓佑・喜多宏
五段(一名) 松坂美空
四段(二名) 鳴海風佑・井口源樹
三段(九名) 島本和範・岩井あずさ・長谷川佳音・若林直央・小柴結衣・山本絢香・松下璃来・竹村昌能・喜多桃香
準三段(九名) 伊藤潤哉・三浦翔・嶋蒼葉・星野陽紀・林綾花・川見悠夏・日比野紗知・田中冨奈・橋本樹
二段(七名) 星野仙都・山田拓人・竹下茜衣・田中良日斗・石田まり恵・澤田晃希・石田恵一朗
準二段(四名) 新濱蒼太・清水仁太・寺田絢香・大津壮吾
初段(十名) 塩見想乃・山名翔悟・橋本英宜・橋本崇生・林瑞希・田中心晴・池田陸・宮村凜・新治蒼彩・日下稜翔
準初段(九名) 山田ひかり・金泰山・西田悠人・杉村遙太・中條まどか・植村有祐・竹村美潤・下津生樹・石垣名菜

第227回 暗算検定試験
平成29年8月27日(日)
星野陽紀・岩本真実

第227回 暗算検定試験
平成29年8月27日(日)
初段(二名) 大辻隼弥・上原みづき
準初段(一名) 伊藤利紗

第227回 暗算検定試験
平成29年8月27日(日)
初段(十九名) 堀内鈴加・三宅由真・西村夏菜・神崎舞・宮本真琴・橋本英宜・山田拓人・嶋蒼葉・林瑞希・田中冨奈・井口源樹・野口唯莉・松田和樹・井上佑輝・濱岡優那・馬淵愛唯・下津生樹・喜有祐・竹村美潤・下津生樹・石垣名菜

第227回 暗算検定試験
平成29年8月27日(日)
初段(十九名) 堀内鈴加・三宅由真・西村夏菜・神崎舞・宮本真琴・橋本英宜・山田拓人・嶋蒼葉・林瑞希・田中冨奈・井口源樹・野口唯莉・松田和樹・井上佑輝・濱岡優那・馬淵愛唯・下津生樹・喜有祐・竹村美潤・下津生樹・石垣名菜

第226回 暗算検定試験
平成29年8月27日(日)
初段(二名) 大辻隼弥・上原みづき
準初段(一名) 伊藤利紗

第226回 暗算検定試験
平成29年8月27日(日)
初段(二名) 大辻隼弥・上原みづき
準初段(一名) 伊藤利紗

第226回 暗算検定試験
平成29年8月27日(日)
初段(十九名) 堀内鈴加・三宅由真・西村夏菜・神崎舞・宮本真琴・橋本英宜・山田拓人・嶋蒼葉・林瑞希・田中冨奈・井口源樹・野口唯莉・松田和樹・井上佑輝・濱岡優那・馬淵愛唯・下津生樹・喜有祐・竹村美潤・下津生樹・石垣名菜

第226回 暗算検定試験
平成29年8月27日(日)
初段(十九名) 堀内鈴加・三宅由真・西村夏菜・神崎舞・宮本真琴・橋本英宜・山田拓人・嶋蒼葉・林瑞希・田中冨奈・井口源樹・野口唯莉・松田和樹・井上佑輝・濱岡優那・馬淵愛唯・下津生樹・喜有祐・竹村美潤・下津生樹・石垣名菜

第227回 暗算検定試験
平成29年8月27日(日)
初段(二名) 大辻隼弥・上原みづき
準初段(一名) 伊藤利紗

第227回 暗算検定試験
平成29年8月27日(日)
初段(二名) 大辻隼弥・上原みづき
準初段(一名) 伊藤利紗

第227回 暗算検定試験
平成29年8月27日(日)
初段(十九名) 堀内鈴加・三宅由真・西村夏菜・神崎舞・宮本真琴・橋本英宜・山田拓人・嶋蒼葉・林瑞希・田中冨奈・井口源樹・野口唯莉・松田和樹・井上佑輝・濱岡優那・馬淵愛唯・下津生樹・喜有祐・竹村美潤・下津生樹・石垣名菜

第227回 暗算検定試験
平成29年8月27日(日)
初段(十九名) 堀内鈴加・三宅由真・西村夏菜・神崎舞・宮本真琴・橋本英宜・山田拓人・嶋蒼葉・林瑞希・田中冨奈・井口源樹・野口唯莉・松田和樹・井上佑輝・濱岡優那・馬淵愛唯・下津生樹・喜有祐・竹村美潤・下津生樹・石垣名菜

Table with columns: 施行日, 級別, 受験者数, 合格者数, 合格率. Rows for 第210回 and 第113回 第376回.

Table with columns: 級別, 受験者数, 合格者数, 合格率. Rows for 第226回 暗算検定試験.

Table with columns: 施行日, 級別, 受験者数, 合格者数, 合格率. Rows for 第114回 第377回.

Table with columns: 級別, 受験者数, 合格者数, 合格率. Rows for 第227回 暗算検定試験.

Table with columns: 級別, 受験者数, 合格者数, 合格率. Rows for 第23回 伝票暗算検定試験.

Table with columns: 級別, 受験者数, 合格者数, 合格率. Rows for 第8回 伝票暗算検定試験.

(注) 伝票・伝票暗算・暗算検定の合格者数は昇段者数・昇段率

会員消息

所属変更

小畑 清美 先生

2号B→1号多塾

退会

荒井 好美 先生

1号多塾

小西 康太 先生

4号A

お悔やみ

荒井 好美 先生

ご本人

小西 康太 先生

ご本人

袴田キヨ子 様

ご本人

河合 秀明 様

ご母堂様

河合 憲一 先生

ご尊父様

事務局日誌

六月十八日

一. 第3回検定委員会

1. 6月検定について 2. その他

六月二十五日

一. 第210回1級〜3級、第113回準1級〜準3級、第376回4級〜10級珠算能力検定試験、第226回段位検・1級〜10級暗算検定試験、第120回段位認定試験

一. 第1回役員会

1. 6月検定の報告と反省 2. 8月検定について 3. そろばんグランプリジャパン2017予選会の報告と反省 4. 2017年京都カップ珠算競技大会の報告と反省 5. 2017年全国あんだんコンクールについて 6. 近団連総会・研修会・懇親会の報告 7. 9月例会時の研修会について 8. 9月会員親睦会について 9. 会報第199号発行の報告 10. 会報199号発行について 11. 親睦旅行について 12. 検定施行について 13. 土曜塾開催について

一. 会報第199号発行
六月二十六日〜七月九日

一. 2017年全国あんだんコンクール開催
七月六日

一. 近団連伝票算検定委員会
於 大阪珠算協会

七月十三日

一. 京都府珠算連盟連合会平成29年度定時総会
於 京都商工会議所

七月十六日

一. 2017年全国あんだんコンクール
1. 部門別「全国一」決定審査会
於 京都商工会議所

一. グランプリジャパン強化練習会
七月二十三日

一. そろばんグランプリジャパン2017
於 兵庫県立文化体育館

七月三十日

一. 第7回総務委員会
1. 会員親睦旅行ならびに新年会開催について 2. 会報200号について

一. 第2回塾経営広報委員会
1. 平成29年度優良生徒表彰式について
八月二十日

一. 第4回検定委員会
1. 8月検定について 2. その他
八月二十七日

一. 第14回準1級〜準3級、第377回4級〜10級珠算能力検定試験、第227回段位検・1級〜10級暗算検定試験、第23回伝票算検定試験、第8回伝票暗算検定試験実施
一. 第2回役員会
1. 8月検定の報告と反省 2. 10月検定について 3. そろばんグランプリジャパン2017(兵庫)の報告 4. 2017年全国あんだんコンクールの報告と反省 5. 2017年そろばんコンクールについて 6. 第61回塾生珠算競技大会について 7. 第21回ちびっ子そろばんフェスティバルについて 8. 平

成29年度優良生徒表彰式について 9. 平成30・31年度役員改選について 10. 会員親睦旅行について 11. 全日本ユース珠算選手権大会助成金について 12. そろばんコレクションについて
九月十日

一. 委員会
1. 第5回検定委員会
1. 第3回競技委員会
1. 第3回塾経営広報委員会
一. 第2回例会
1. 各委員会の事業報告と予定および意見交換
一. 研修会
「普通救命講習会」 中京消防署
一. 夏の親睦会 参加29名
於 『ホテルモントレ京都 随縁亭』
九月十二日・二十六日
十月十日・十三日

一. 第8・9・10・11回総務委員会
1. 会員親睦旅行ならびに新年会開催について 2. 会報200号校正について
九月二十一日〜十月一日
一. 第63回きんきベスト100実施
九月三十日・十月七日・十四日
一. 土曜塾開催 於 京都商工会議所
十月十五日

一. 第6回検定委員会
1. 10月検定について 2. その他
一. 近団連代表者会議(第63回きんきベスト100整理) 於 京都商工会議所

編集後記

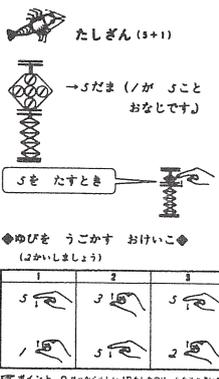
200号記念号の企画に、先生方に「一言」をお願いしました。全先生からの一言にはできませんでしたが、色々な視野からの原稿がありありがとうございました。ページをまたがり掲載された先生には読み辛くなりましたことお詫びいたします。

目と指で、イメージ学習 ちびっこそろばん(0)~(11)

難しい理屈は大の苦手でも、子どもたちは物事をイメージで捕えて、体で覚えることは得意です。目で見え、指で理解することの大切さ。ちびっこそろばんシリーズはこの点に着目した業界初の園児でも学習可能な初歩教材です。豊富な図解に的確な指導要領——分かりやすい教材は、また教えやすさの証明です。類似書の追従を許さぬ高いシェアを誇ります。特に重要な入門段階では、復習用にB5判 48頁・定価 ¥300



ちびっこ 0 18頁



佐藤出版株式会社 ☎(0532)45-5956・FAX 48-4653